

トラベルエージェントは2種類のセッティングが可能です。ひとつはロングプルのマウンテン用レバーでリニアブルブレーキを引くローラーとしての使い方、もう一つはカンチもしくはロード用レバー（STI並びにエルゴレバー含む）でリニアブルブレーキを引くケーブルの引きしるを変える使い方です。断っておきたいのはトラベルエージェントが全てのブレーキとレバーの組み合わせの用途に推奨されていないことで、シマノのサーボウェーブも互換性はありません。このページの図を良く見て参考にして下さい。

警告：取り付けにかかる前にこの説明書を一通り読んでください。もし知識的に不安があったり、工具が足りない場合は行きつけのプロショップに持ち込んで取り付けを行ってもらってください。間違った取り付けは操舵不能や自転車への損傷、さらには搭乗者に重傷や死を引き起こす恐れがあります。

取り付け説明（ローラーとしての使用）

1. 古いケーブル、ハウジング並びにリードを取り除き再利用して下さい。
2. トラベルエージェントをリニアブルブレーキのライナー取り付けガイドに設置します。正確な長さのハウジングを新しく切り出し、ケーブルをブレーキレバーに取り付けハウジングに通します。
3. ケーブルをトラベルエージェントの外側のケーブル穴に差し込み、アウタープーリーの外周に沿わせ、出口の穴から出します。
4. ハウジングが両端でしっかりと奥まではまっていることを確認し、製造メーカーの取り扱い説明書に従いブレーキパッドの間隔が正しくなるよう調整します。

取り付け説明（ケーブル引きしる変更での使用）

1. 古いケーブル、ハウジング並びにリードを取り除き再利用して下さい。
2. トラベルエージェントをリニアブルブレーキのライナー取り付け位置に設置します。正確な長さのハウジングを新しく切り出し、ケーブルをブレーキレバーに取り付けハウジングに通します。
3. 一旦トラベルエージェントを外します。
4. ブレーキケーブルを内側のケーブル穴に差し込み、ケーブルハウジングの両端がしっかりと奥まではまっていることを確認してケーブルのたるみをしっかりと取り、インナープーリーの周りにワイヤーを渡す準備をします。
5. インナープーリー上にあるワイヤーをアウター側に移す穴（ブリッジングホールと表記）を確認し、その穴を時計の2時の位置に持ってきます。
6. ケーブルをインナープーリーからブリッジングホールに通します。
7. 再度ハウジングの両端がしっかりと奥まではまっていることを確認し、ブリッジングホールが2時の位置にあることも再確認します。
8. 反時計回りにアウタープーリーの周りを沿わせて、ケーブルを出口の穴から出します。
9. 再度トラベルエージェントをライナー取り付けガイドに設置し、可能な限りケーブルをきつく引っ張りブレーキアームに固定します。
10. ブレーキレバーを数回固く引き絞りと、ケーブルをトラベルエージェント上になじませます。その後ブレーキパッドの間隔が正しくなるよう製造メーカーの取り扱い説明書を参考に調整して下さい。
11. ブレーキが適切に戻るようにはブレーキアームのスプリングテンションを上げる必要があるかもしれません。

